青森市町会連合会事務局発行

事務局

No.67

56.6

○定時総会余録

3/30の定時総会は少くとも過去五年間、総会をみてきた目には最高の出来であった。議長には、今回始めて正席者より選出された新興野才一町会長の葛西治夫氏がその任に当った。見事な議事さばきにスピーデーに進行し、一浮千里で六号議案まで一時半で終了したので、その後の懇親会出演の白鳥会の姐さん達が時間迄に間にあわず事務局をあわてさせた。

市長始め来賓の方も最後の懇親会まで出席され町会長等と歓談をともにし、有意義なひとときを過ごした。

議事で意見が多かったのは福祉部の事業である。冠婚葬祭の簡素化に関心が集中した。

○これまでの簡素化の実施について経過を説明してほしい。

○簡素化の看板だけではだめだ、私の地域では、祝儀(婚礼)は七千円に決めている。市全体の連合会であるから、その立場で具体化してほしい。

祝儀不祝儀いづれも地域の生活習慣に根ざすもので見栄や外聞もからみ改めるには抵抗が多い。前会長時代から叫ばれてはいるが未だに手をつけかねている問題である。昨年どうやらアンケートをとり本年度はそれに基づいて具体的にPRしようとして部会で検討している段階である。また、

○弔旗の作成は福祉部の事業だから、特別会計でなく一般会計の事業費から支出すべきではないか。

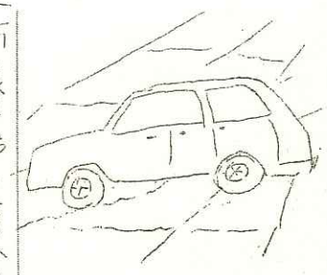
ごもっともな意見である。ただ弔旗は備品であり一般会計には備品の項目はない。あったとしても一式三十五万円の価格は、金額的に支出は出来ない。特別会計は一般会計の不足をカバー(補完)するよう支出している。人件費、運営費、備品費等あらゆる項目にわたっていて、昨年は地域連合町会への助成金全額を支出している。その点ご了承してほしい。

今回の総会は、議長が議案審議を中心に手さばきよく進行させたので脱線もなく、物笑いのたねになるような話題もなく極めてスムーズに終了した。

〈会言板〉婦人用雨がさ赤一本、グリーンがさ一本、忘れた方は事務局へ。又、欠席者は資料等早く受取ってください。

○連合会駐車場設置

市の好意により駐車場(二台分)設けました。場所は急病センターの横、ご利用ください。



市役所裏どおりから入れると便利です

駐車場番号は10-1です

○市長と語る市民の集い

56年度のトップを切って西部ブロック連合町会で、

案件 一、下水道の着工計画と住宅裏の測溝整備(提案者)東千刈町会長能登六郎カ

二、集会場の設置について　南三上町々会長葛西長代衛

三、浪館通りの踏切渋滞緩和について　浪館ブロック町会副会長小野寺登

四、奥羽本線踏切設置について　南千刈副町会長秋元勇作

五、西千刈老人と子どもの家新設について　西千刈町会長川村清重

六、道路の整備と私道について　浪館ブロック町会長高畑豊太郎

七、チビッ子広場の設置について　上三上町々会長嶋幸一

八、交通安全対策について　青南町副会長福士富男カ

○地域連合町会活動費について

交付基準

一区、五町会未満(四町会まで)は、六万円

二区、五町会以上は、町会数×一五万円

助成金受領の際は、会議の案件等一部ご持参ください。各地区の情報を知る資料といたします

なお、一回の会議しひらかず、事業しない場合助成金は交付されません。

従来の奨励費は廃止、献血に対する補助はなくなりました。

(余録追記)

総会は三三町会の総会である。個々の周辺的な問題を取上げたら際限がない。理事会で決めた提案事項だけに絞り、その他の問題は地区連合町会等で論議し必要なら理事会を通した上、正式に総会提案すべきと思う。但し、論議を要さない連絡事項なら差支えないと思う。